

万引防止システム点検呼びかけ

「10のチェック項目」作成

日本万引防止システム協会

日本万引防止システム検査実施を呼び掛けています。
協会（東京都新宿区、山村秀彦会長、TEL 03・3355・2322、以下JEAS）は、万引防止システムの運用状況確認に役立つ、ハード対策を重点においていた「10のチェック項目」を作成。

今回作成した「10のチェック項目」は、東京万引き防止官民合同会議が展開する「万引きさせないTOKYOキャンペーング協賛企画」の一環として作成。

監視モニター、ミラーなどどの機器が汚れていない②商品管理システム（ゲートやケーブル式センサー等）が正常に機能している③防犯カメラ、防犯ミラーの効果的活用がされている④店内表示の仕方は効果的に活用されてい

る⑤高額品は万引防止のルール化と訓練がなされている⑩店内の整理整頓、商品、商品棚、売場の点検は適切である、以上で構成。

加えて商品管理システム、防犯設備などについては、より詳細なチェック項目を挙げて、確認を促している内容となつていています。

JEASでは、このチェック項目を踏まえた点検実施を呼び掛けています。内容は①商品管理システムのゲートや解除器、

システムを活用した陳列

の連携と巡回が適切に行われている⑨不審者対策のための声掛けについて

JEASでは、このチェック項目を踏まえた点検実施を呼び掛けます。